

科目名	LNG305: 音声学				担当教員	奥澤 萌		
開講期	秋	開講時限	火金2限		研究室	4号館2階 講師控室		
分類	選択	単位	4	標準受講年次	1・2年	オフィスアワー	P.19～P.20を参照のこと	
DP及び学修成果	DP分類	DP(卒業認定・学位授与の方針)概要					学修成果獲得の観点	
	4	専門的知識を身につけ、自律した学修者として研究する力を修得できます。					4-⑤	
キーワード	音声学, 英語の音素, Praat							
授業の概要	本講義は、主に次の3点から構成される: 1) 講師による指定教科書(動画・音声を併用)に沿った英語音声学の基礎に関する説明。2) 履修生は実際に英語を発音しその音声を講師と共に客観的に観察・分析(スマートフォン/PCやフリーの解析ソフト等を使用)そして考察する。3) 履修生は「英語音声学について学んだこと」や「発音を比較・観察した結果」などをパワーポイントを用いてプレゼンテーションする(グループワークあり)。							
達成目標(授業の目的)	本講義では、1) 音声学の基礎的な知識を獲得すること、2) 自分の英語の発音を客観的に観察すること、そして、3) ネイティブスピーカーと自分との発音における差異を確認しネイティブスピーカーらしく発音するにはどうすればよいのか一人で考えるだけでなく履修生同士でディスカッション・実践・フィードバックし合うこと、の3点を目的とする。							
到達目標(学修成果)	履修生は本講義を受講し課題に取り組むことによって学期末までに、1) 英語の音素(子音・母音等)のネイティブスピーカーらしい発音を理解・習得すること、2) 自分の英語の発音を客観的に確認し変容させること、3) 英語の音素のネイティブスピーカーらしい発音等について他者に教えること、の3つができるようになる。							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート(1回/週): 50% ・プレゼンテーション: 50% 							
評価基準	本講義の到達目標1及び2を達成するために、履修生は毎週レポートの作成及び提出を求められる。なお、初回授業にてレポートの作成方法やポイントをまとめたプリントを配布する。各条件が満たされていれば満点となり不足に伴い減点する。また、到達目標1~3(とりわけ3)を達成するために、履修生はパワーポイントを用いたスライドを作成し3分程度のプレゼンテーションを行う。プレゼンの回数・時間・方法は履修者数によるが、いかなる場合でもスライドを作成・使用・提出することとなる。なお、スライドの作成方法やプレゼンテーションに関しても初回授業にて説明するが基本的にはレポートと同様に評価を行う。							
準備学修の時間	本科目の一回(100分)の授業のための授業外学修(予習・復習)時間は、平均190分が求められる。							

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修(予習・復習)
1	ガイダンス (授業の概要、目的、評価方法について)	講義	予習: シラバスを読む 復習: 配布資料の内容を確認
2	英語の音素 音声解析フリーソフト“Praat”について	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む(pp.3-11) 復習: レポートの作成
3	英語の子音(1) 閉鎖音	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む(pp.15-30) 復習: CDを聴く
4	エクササイズ 閉鎖音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
5	英語の子音(2) 摩擦音	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む(pp.31-44) 復習: CDを聴く
6	エクササイズ 摩擦音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
7	第1回プレゼンテーション(前半)	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
8	第1回プレゼンテーション（後半）	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認
9	英語の子音（破擦音・鼻音・側音）	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.45-54) 復習: CDを聴く
10	エクササイズ 破擦音・鼻音・側音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
11	英語の半母音	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.57-63) 復習: CDを聴く
12	エクササイズ 半母音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
13	英語の母音（短母音）	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.65-78) 復習: CDを聴く
14	エクササイズ 短母音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
15	第2回プレゼンテーション（前半）	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認
16	第2回プレゼンテーション（後半）	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認
17	英語の母音（長母音）	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.79-87) 復習: CDを聴く
18	エクササイズ 長母音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
19	英語の二重母音	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.88-101) 復習: CDを聴く
20	エクササイズ 英語の二重母音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
21	英語の弱母音	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.102-108) 復習: CDを聴く
22	エクササイズ 英語の弱母音を観察してみよう	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
23	英語の音節・アクセントなど	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.109-134) 復習: CDを聴く
24	エクササイズ 英語の音節や音の脱落, アクセント等を観察	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
25	英語のリズム・イントネーション	講義・グループディスカッション	予習: 教科書を読む (pp.135-149) 復習: CDを聴く
26	エクササイズ 英語のリズムやイントネーションを観察	演習・グループディスカッション	予習: 自分の音声を録音 復習: レポートの作成
定期試験を実施しない Final Exam will not be held			
27	第3回プレゼンテーション（前半）	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認
28	第3回プレゼンテーション（後半）	発表・グループディスカッション	予習: スライド作成 復習: コメント確認

テキスト	竹林滋/清水あつ子/斎藤弘子『改訂新版 初級 英語音声学』（大修館書店）
参考書	・北原真冬/田嶋圭一/田中邦佳『音声学を学ぶ人のための Praat 入門』（ひつじ書房） ・斎藤純男『言語学入門』（三省堂）